

FENDT



固定式ロールベーラー

RB 3100F シリーズ



エム・エス・ケー農業機械株式会社



常に高品質なベールを フェント ロールベーラー

高品質な飼料づくりには、信頼できるベーラーが必要です。フェントのロールベーラーはそのために必要な機能を備えており、効率的かつ丁寧な作物の処理と高い信頼性が優れたベールの形成を可能にします。



すべてのベールに表れる フェントの経験・革新性・信頼性

日々の作業はオペレーターとマシンにとって挑戦の連続です。これに対応するため、フェントの3種類の固定式ロールベーラーはさまざまな装備を搭載しています。直感的な操作によりオペレーターは収穫作業に専念する事が可能です。

	RB3130F	RB3130FX
ベールチャンバー直径(m)	1.25	1.25



RB3130FC

高品質な飼料づくりを可能にする、
ペール形成とラッピングのコンビネーション

健康な家畜を育てるには、高いペールの密度、正確なカッティングと確実なラッピングを組み合わせ、牧草を高品質なサイレージにする必要があります。RB3130FCは、素早いペールの排出・ラッピング、容易な操作など、そのために必要とされる機能を備えています。

RB3130FC
ペールチャンバー直径(m)

ペールチャンバー直径(m)

1.25

忙しい牧草収穫作業には 信頼できるフェントのロールベーラーを

要求に応えるベーラー

作業に必要な機能は様々です。これに対応するため、頑丈でシンプルな装備・カッティング装置なし・低所要馬力を特長とするエントリーレベルのマシンから、ハイエンドの製品を求めるお客様のためのRB3130F / 3130FXの2種の固定式ベーラーをご用意しました。

フェントロールベーラーの革新的な技術

- 18本のパワーグリップローラー
- "ハイドロフレックスコントロール"
カッティングフロア(FX仕様)
- 13枚のナイフ(FX仕様)
- カムレス構造のピックアップ
- 低所要馬力
- 頑丈なペールチャンバー
- 機械式テールゲートロックとペール密度インジケーター



ピックアップ

作物を拾い残さないピックアップ構造



生産性を高めるピックアップ

生産性を最大化するには、最適なピックアップ装置が不可欠です。フェントロールベーラーは、高性能でカムトラックのない、幅2.00m (F) または幅2.25m (FX / FC) のピックアップ装置を備え、生産性を向上させます。ピックアップの特殊な形状とロングタインの最適な角度が複雑なカムトラックの制御を不要にします。その結果、ピックアップの可動部品や摩耗部品が減少し、よりスムースな動作とメンテナンスの軽減が実現されました。

5本のタインバー

カム構造がないためより広いスペースが確保され、これによりピックアップに5本のタインバーを取り付けられるようになりました。最適な作物のピックアップを実現するため、タインの間隔を64mmと極めて狭く設定しています。これにより、作物を拾い残すことを防ぎます。2本のフィードオーガーも標準装備です。

決め手のタイン

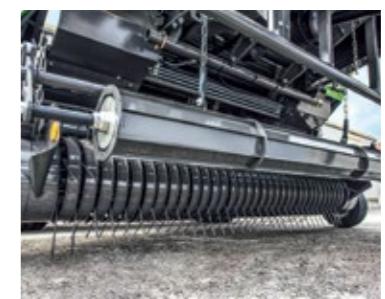
タインはピックアップの重要なパーツです。タインが最適な角度に設定されているため、作物を集めるときに草地を確実に保護します。タインの直径は5.6mmあり、耐久性を高めています。また、大型のコイルが強固に固定されている一方、極めて高い柔軟性を確保しているためタインの一部に負荷が集中してタインが破損することを防ぎます。

ローターとの距離を縮小

ピックアップがローターの近くに配置されたコンパクトな設計です。その結果、作物をピックアップからローターへ運ぶプロセスが簡素化され、作物の流れがスムーズになります。収穫物をベールチャンバーに効率的に送りつつ作物を保護するので、丈が短くもろい作物が含まれる状況では特に効果を発揮します。作物フローを最適化することで、ベールをスムーズに形成でき、生産性を高めることができます。



ピックアップとチャンバーの間に2つのフィードオーガーが装備されています。シャフト径が大きいため、作物を押しつぶすことなくローターへ供給します。



クロッププレスローラーも標準で装備しており、最適な供給を実現します。



ピボット式のピックアップホイールは10段階の高さで調整可能です。



シンプルな構造のピックアップは、メンテナンスが容易でスムースに動作します。



アルバインピックアップキット（オプション）
本体とは別にピックアップが左右最大140mm
上下に動きます。ピボット式ピックアップホイ
ールで高さ調整することによって、傾斜地でも
より正確にピックアップが追従します。

ローター

期待以上の細断

高い生産性を実現するローター

フェントロールベーラーのローター回転速度は134rpmです。ローターフィンガーのV字配列により、作物がペールチャンバーに均等に供給されます。機種に応じて、固定フロア(F)かハイドロフレックスフロア(FX / FC)が装備されます。

高い柔軟性を備えたエクストラカット13

フェントのロールベーラー3130FXには、エクストラカット13と言う13枚刃のカッティング機構が装備されています。このローターは2本で1組のローターフィンガーを備え、生産性と耐用年数を最大限に高めています。これらのモデルはカッティングを有効にするかどうかを選択できるハイドロフレックスコントロール機構が装備されています。カッティング機能を備えたロールベーラーには、ナイフを使用せずに作業が可能になるダミーナイフが取り付けられており、これにより収穫のロスを防ぎ、カッティングテーブルを摩耗から保護します。

最長のナイフを用いた細断

フェントのカッティング付きFXモデルは、非常に長いナイフを搭載しており、優れた細断の品質を誇ります。ナイフには常時40barの圧力がかかるようアキュムレーター2つを使用した装置、ハイドロニューマティックナイフ保護機能により、ロールベーラーの耐久性を向上しています。また詰まりを除去する際ナイフが下がった後、泥などによりナイフが作動位置に戻れない場合は、一時的に180barの圧力をかけて強制的にナイフを戻せるようにします。このときにナイフのスクレーパー的作用もあり、このような複雑な動作を制御ユニットのボタンを押すだけという単純な操作で行うことができます。



ハイドロフレックスコントロール (FX / FC仕様)

ハイドロフレックスコントロールによる スムースな供給の確保

止まることのない作業

フェントロールベーラーは悪条件下でも詰まりにくい構造になっています。供給される作物の量の増加に合わせてカッティングフロアが動き、詰まりを防ぎます。この効果的なシステムにより、1日の生産性を高い水準に保ちつつ、ストレスのない作業が可能になります。

2つの機能による作業の生産性

1日を通してロールペールづくりを効率よく行うには、作物の詰まりを未然に防ぐ必要があります。フェントロールベーラーは、ハイドロフレックスコントロールシステムが効果的に詰まりを防ぎます。このシステムを構成する2つの機能の相互作用が1日の生産性の向上を可能にします。

スプリング式サスペンションとドロップダウンフロア

1つは、「フレックス」と呼ばれる、カッティングフロアのサスペンションです。スプリングにより、変動する作物の量に合わせてカッティングフロアがゆっくりと上下に動きます。2つ目の機能「ハイドロ」は2本の油圧シリンダーを使用します。これにより、キャビン内でボタンを押せば油圧でフロアが下がり、詰まりの除去やナイフの交換を行えます。ハイドロフレックスコントロールはスムースな作業と生産性の向上を可能にします。



詰まりを防ぐ“フレックスコントロール”システム。



詰まりが発生した場合は、カッティングフロアの後部を500mm下げる事が可能です。



パワーグリップローラー

しっかりとベールを掴み、 ベールを回す

ベールを回すためのグリップ力

より良いベール品質を実現するには、ベール形成の開始時に、作物がベールチャンバー内で確実に回転することが重要です。ベールの回転数とベールにかかる圧力は、最終的なベール密度に直接影響します。ローラー間のギャップを最小にすることにより、ベールとの接触面積を大きくしました。

特殊形状のスチールローラー

18本のパワーグリップスチールローラーにより、最大のベール圧縮、卓越したベーリング効率、および様々な条件下でしっかりととしたベールの回転を可能にします。各ローラーは特殊な製造プロセスにより3.2mmの厚さのチューブに圧縮された10本の横リブを備えています。ローラーはシームレスな構造のため、長寿命と耐久性を誇ります。フェントロールベーラーの特許取得済みの機能であり、ベーラーはあらゆる種類の作物でほぼすべての条件で動作できます。



機械式テールゲートロックにより、斜面で使用する場合でも確実にテールゲートを閉じる事ができます。

違いを生むペアリング

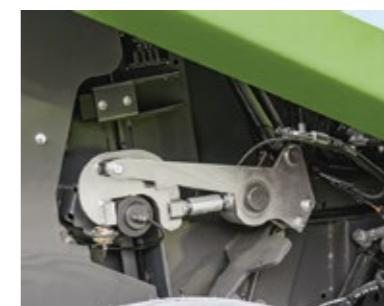
さまざまな方向にかかる大きな力を吸収するために「柔軟性」が合言葉になります。ベールはチャンバー内で膨張するため、サイドパネルに対して外側に負荷がかかります。この負荷に耐えるため、すべてのフェントロールベーラーは特別なペアリングハウジングを備えています。ハウジングはドライブ側に取り付けられており、ペアリングはわずかに動く事ができますが、ローラーを外側に動かさない構造になっており、ドライブスプロケットが一直線になるようにします。非駆動側では、ペアリングが縦方向に移動して、ベーリングチャンバーからサイドパネルに圧力がかからないように力を吸収します。これにより、ペアリングの耐久性が大幅に向上します。



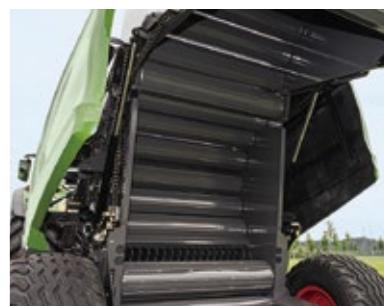
特殊なペアリングにより過度の軸方向への荷重が防止され、耐用年数が大幅に延長されます。



ベールキッカーは工具不要で調整可能で、テールゲートとベールが干渉しないようにベールを排出します。



機械式のテールゲートロックで適切にテールゲートを閉じ、しっかりとベールを形成します。



18本のパワーグリップローラーがベールを確実に回転させ、一定の圧力でベールを形成します。



ベールチャンバー

フェントのベールチャンバー 高品質なベールづくりの決め手

確実な制御

フェントロールベーラーによるしっかりと圧縮された均一なベールづくりの秘訣はテールゲートにあります。テールゲートは、著しく大きな荷重にも耐えられるよう特に強固に設計されており、機械式のテールゲート固定ラッチには特に注意を払って設計されています。

実用的な機能が違いを生む

フェントロールベーラーは、実用的でユニークな機能を提供します。たとえば、ベールチャンバーには、ベアリングの寿命を延ばすためのセルフクリーニングベアリングハウジングがあります。チャンバー内部に取り込まれ、ベアリングハウジングに張り付いた作物は、ベアリングのワイヤーによって除去されます。ベアリングだけでなくハウジングも常にきれいに保たれ、長寿命に貢献しています。

テールゲートを確実にロックしてベール形成

フェントロールベーラーは機能的にロックされるベールチャンバーを備えています。ラッチでテールゲートを確実に固定し、ベールからの圧力で後方に押されるのを防ぐことで、硬く最適な形状のベールを継続して形成します。FX / FC仕様にオプションのベールシェイプインジケーターを選択すると、テールゲートロックピンにセンサーが追加され、左右のロックピンにかかる負荷を計測する事でチャンバー内部のベールの偏りを検知し、オペレーターに知らせます。

安定したガイドでダウンタイムを軽減

ベールチャンバーのテールゲートは、2本のシリンダーで開閉されます。単動の油圧装置で操作でき、排出時間を短縮します。また、無段変速のフェントトラクターと組み合わせれば、作業をさらにスムーズでスピーディに行う事が可能です。



パワーグリップローラーは常に3本のリブでベールに接触し、ベールを回転させます。



結束

確実な結束

容易な設定

作業を容易にするために操作性の良さに特に重点が置かれており、操作は直感的なものになっています。ターミナルではネット供給開始までの時間を設定でき、麦稈の作業で特に便利です。ネット巻き数とネットブレーキのタイミングは、ターミナル上で素早く簡単に調整可能です。

容易なネット交換

どのフェントロールベーラーでも、イージーロードシステムにより簡単にネットの交換ができます。ロールネットをイージーロードシステムに挿入しカバーを閉じるだけで、センタリングクランクが自動的にロールネットを適切な位置に移動させます。

バリオネット

フェントロールベーラーでは、バリオネットと呼ばれるネット結束システムを採用しています。バリオネットは標準ネット幅に対応したネット結束です。これは、テンションスプリングで調整可能なネットブレーキを特長としています。ネットガイドシステムは自動でネットを広げるるので、ベールの両側面を確実に保護します。これにより保管も容易になります。



イージーロードシステムによって、ロールネットの交換を最短時間で行えます。



バリオネット結束システムは1.18~1.35m幅のロールネットに対応します。



ネット伸張デバイスによりネットが左右に伸ばされるため、ベール両端まで結束されます。



操作

最適なコントロールボックスを

利便性を最大限に高めるISOBUS

フェントロールベーラーは2種類の操作ターミナルとISOBUSを通してトラクターターミナルを使う3種類の操作方法を使用できます。ISOBUSインターフェースを使用したときが最も制御性がよくなります。ロールベーラーとトラクターがISOBUSに対応していれば、ISOBUSのプラグをトラクターに接続するだけでトラクターに搭載されているターミナル（フェントバリオターミナルなど）を通してベーラーを制御可能です。これにより、作物の種類選択、ソフトコア機能のオン/オフ、10種類のペール密度からの選択、ペール径のモニタリングなどが可能です。



E-LinkControlは操作が容易で、トラクターに簡単に取り付けられます。



E-LinkProはISOBUSの操作ターミナルで、ベーラーの機能をタッチパネルで制御します。

E-LinkControl (F仕様)

重要な情報はE-LinkControlから容易に入手できます。ヘルプメニューより、各機能や設定の説明をターミナル上で閲覧することができます。作業中に役立つブザーも搭載されています。

E-LinkPro (FX / FC仕様)

E-LinkProは、タッチパネル搭載で、ISOBUSを通してベーラーと通信します。これによりフェントバリオターミナルとほぼ同じ機能を制御できます。E-LinkProは短時間で容易にトラクターに搭載でき、操作も簡単です。ディスプレイは高コントラストで、強い直射日光が当たっているときでも読み取りが容易です。



駆動装置

パワードライブ

分かりやすい構造

フェントロールベーラーの右側にはデュプレックスチェーンを使用したロータードライブが格納されています。ペールチャンバーの駆動装置は左側にあり、駆動力はテールゲートのヒンジ部にあたるシャフトで左右に分割され、片側では1つおきのローラーに駆動が伝達されます。これにより個々のコンポーネントにかかる力は小さくなり、摩耗が少くなります。駆動チェーンには高品質かつ高耐久なツバキチェーンを採用しています。トランスマッショニングシャフトが停止した場合や、ローターが突然詰まって停止した場合は、フリーホイールスプロケットがペールの回転を徐々に減速させて、急停止による損傷から主要な駆動部品を保護します。



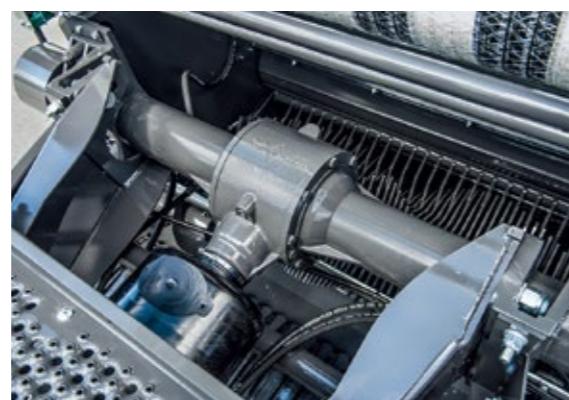
フリーホイールスプロケットは、ローターに作物が詰まつたとき、ドライブトレインを損傷から保護します。

容易なメンテナンス

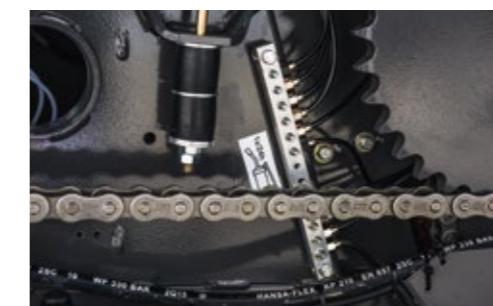
フェントロールベーラーは、メンテナンスの手間を最小限に抑えています。軽量の上開きサイドカバーがメンテナンス部へのアクセスを容易にします。またチェーン注油装置がベーリングローラーに接続されており、PTOをまわしそのローラーが回転することによって、適切な量のオイルが確実にチェーンに塗布されます。これにより耐久性が向上し、スムーズな動作が長期間持続します。パワーグリップローラーのベアリングの潤滑にはグリスバンクシステムを採用しており、グリスピントを探す手間を省き、日々のメンテナンス性を高いものにしています。

パワースプリットによる強力な駆動

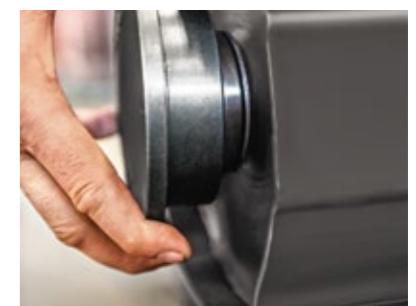
すべてのモデルにはパワースプリット型ギヤボックスが搭載されています。パワースプリット型ギヤボックスは、必要なパワーをローターとドライブローラーに完全に均等に配分するという分割駆動コンセプトです。ここでの入力速度も540rpmです。PTOシャフトに関して、カッティング無しモデルは1650Nmシェアピンタイプオーバーランセーフティクラッチにより安全を確保します。カッティング付きモデルは1950Nmのオーバーランクラッチでドライブトレインを保護します。



パワースプリット型ギヤボックスはPTO回転速度540rpmで動作します。



フェントロールベーラーは高品質なチェーンのみを使用しています。



ローラーに取り付けられている50mmのベアリングは、高負荷にも耐えられるよう設計されています。



RB3100FC

価値あるコンビネーションマシン

優れた品質

RB3100FCは、ベーラーとラッパーを組み合わせつつ、高い品質、精度、効率を実現します。経験によって培われた固定式ロールベーラーの技術は、このマシンの中核です。本機は、オイルバス内の強固なパワースプリット型ギヤボックス、カムトラックのないピックアップなどロールベーラーに搭載される主要機能を備え、作物のピックアップと作物フローを最適なものにします。また、18本のパワーアップスチールローラーと機械式テールゲートロックにより、きれいなペールの形成と高いペール密度を生み出します。このマシンでは、ハイドロフレックスコントロールによって詰まりも防止されており、石や大きすぎる作物の塊を排出できるよう、フィードフロアが下降するようになっています。



ペールはペールプッシャーによってラッピングテーブルへ搬送されます。テールゲートは、その後すぐに閉じられます。

高い性能

RB3100FCは、多くの面で傑出しています。ペールチャンバーは傾斜角度が浅いため、特に傾斜地において優れた安定性を示します。傾斜角度が浅いことは、最適な作物フローと生産性を高めることにもつながります。また、作業速度が高いことも特長で、完全自動調整が可能なラッピングシステムにより、ネット結束時にペール径が測定され、設定したラップフィルムの層数に応じたフィルムロールの回転数が計算されます。

ペールの運搬を容易に

テールゲートの上昇からペールの排出はとてもスムーズで、可動パネルと搬送アームによって、慎重にラッピングテーブルに搬送されます。この設計は特

優れた柔軟性

駆動装置がスムーズに動作するということは、メンテナンスの手間が少ないということを意味します。ラッピングリングはラバーローラーによりガイド
・駆動されます。他の2つの油圧駆動ローラーは、リングをガイドしテンションを一定に保ちます。ラッピングリング全体はラバーローラーの上に乗る形になっているため、抵抗が小さくペールが安定し駆動装置の信頼性が向上します。その結果最適な条件で正確かつ素早いラッピングを可能にします。



E-LinkProターミナルか、ISOBUSに対応したフェントラクターのバリオターミナルのどちらでも操作できます。



手動操作用のリヤコントロールパネルでもベーリングとラッピング作業を簡単に操作できます。



ラッピングテーブルと排出

高速作業を実現するソリューション

1分以内のラッピング

RB3130FCは、ベールがラッピングテーブルで安定していないとラッピングを開始しません。2本のローラーと3本のエンドレスベルトにより、ベールがラッピングテーブル上でしっかりと回転します。側面にある4本のプラスチックローラーも、ベールを定位置に保持します。いかなる作物でも適切にラッピングを行えるよう、プラスチックフィルムのテンションはギアを交換することで非常に簡単に変更できます。プラスチックフィルムのテンションは、55%、70%、90%の3種類から選べます。インテリジェントラッピングシステムおよびセンサーローラーによりラップフィルムが設定した層数までベールに巻かれ、均等なフィルムのオーバーラップが得られます。



油圧駆動のラバーローラーがラッピングリングを制御し、安定したラッピングを可能にする適切な速度まで短時間で到達します。

丁寧な排出

高い品質のベールを生み出すため、ラッピングテーブルができるだけ下に移動し、ベールが地面の近くに排出されます。ベールはゆっくりと地面に縦に降ろされ、勾配のある地形でも転がりにくくなります。ラッピングリングを上にあげた状態でもチャンバー内ベールを正常に形成できます。

小さな違いが大きな違いを生む

どのようなラップフィルムの高さでも、切断装置や固定装置を適切な範囲に設定できるよう、RB3130FCは極めて広い開口部を持つロールホルダーを備えています。特殊なロック機構により、フィルムがしっかりと固定されるため、切断と適切な位置への固定を確実にします。片側のフィルムが破れたり無くなったりした場合は、残ったもう一方のラップフィルムでベールをラッピングするか、またはリングを一時停止させてフィルムを再設置、交換することができます。フィルムの異常を感知するフィルムセンサーは、コントロールボックスから設定できます。

シンプルかつコンパクト

狭い道路や橋も、RB3130FCは問題ありません。大径タイヤにもかかわらず、2.80mの移動幅により柔軟に動けます。また、大径タイヤは草地保護の面でも最適で、旋回時でも、傷つきやすい草地や土壌を保護します。



620/55R26.5の大径タイヤを装備しており、移動時の高い安定性を発揮します。



結束されたベールは、素早く正確にラッピングテーブルへと排出されます。

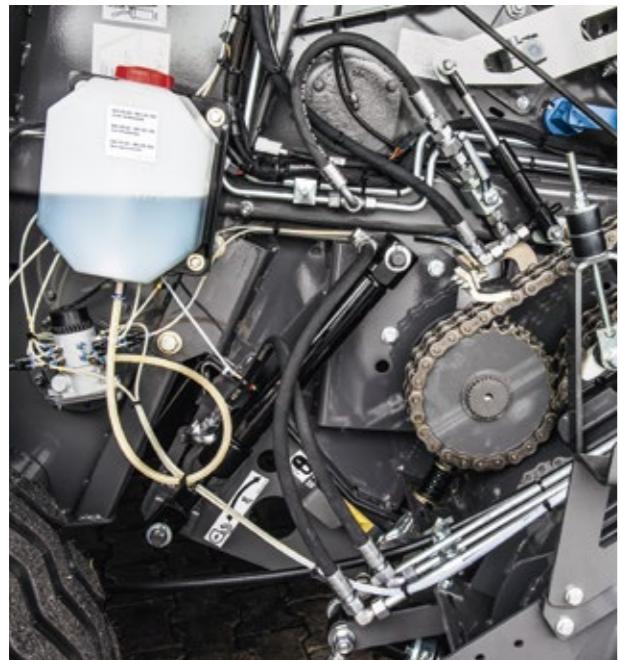


12本の折り畳み式スタンドが備わっており、ラップフィルムの持ち運びに使用できます。



チェーン給油

細かい点の一つ一つに至るまで十分に考えられおり、時計仕掛けのようにすべてがスムースに動作します。



チェーンの潤滑に使用するオイルの量は、個別に調整可能です。

大型タンクからブラシ又はスポンジへオイルを供給します。



仕様諸元表及び装備品一覧

メーカー型式呼称名	オプション型式名		ROTANA 130F	ROTANA 130F Xtra	ROTANA 130F Combi
型式			RB3130F	RB3130FX	RB3130FC
ペールチャンバー直径	m	1.25	1.25	1.25	1.25
ペールチャンバー幅	m	1.23	1.23	1.23	1.23
ペールチャンバー	m ³	1.50	1.50	1.50	1.50
パワーグリップローラー	本	18	18	18	18
全 高	m	2.6	2.6	3.0	
全 長	m	4.5	4.5	6.3	
全 幅	m	2.7	2.7	2.9	
重 量	kg	3,000	3,400	6,450	
最低所要馬力	kW/PS	45/61.2	60/81.6	100/136.0	
駆動 / ギヤボックス					
パワースプリットギヤボックス		◆	◆	◆	◆
PTO回転数	rpm	540	540	540	
チェーン自動潤滑		◆	◆	◆	
無給油ペアリング		◆			
給油ペアリング+グリスバンク		◆			
ペアリング自動給油システム	RB-AUTOGREASE		◇	◆	
ドローバー					
高さ調節式ドローバー		◆	◆	◆	◆
回転式アイヒッチ		◆	◆	◆	◆
K80 ポールヒッチ	RB-BALLHITCH	◇	◇	◇	◇
ピックアップ					
カムレスピックアップ		◆	◆	◆	◆
2.00m幅ピックアップ		◆			
2.25m幅ピックアップ			◆	◆	◆
アルバインピックアップキット	RB-ALPINEKIT	◇	◇	◇	
タイン列数	列	5	5	5	
タイン間隔	mm	64	64	64	64
固定式ローラークロッププレス		◆			
可動式ローラークロッププレス			◆	◆	
ビポット式ピックアップホイール		◆	◆	◆	
カッティングテーブル					
13枚ナイフ			◆	◆	◆
ナイフ間隔	mm		90	90	
固定式フロア		◆			
ハイドロフレックスカッティングフロア			◆	◆	
結束システム					
ネット結束		◆	◆	◆	◆
ELS(イージーロードシステム): 簡易ネット交換システム		◆	◆	◆	
ロールネットホルダー		◆	◆	◆	
コントローラー					
E-Link Control (非ISOBUSコントローラー)		◆			
E-Link Pro (ISOBUSコントローラー)			◆	◆	◆
シャーシ					
トレーラーアクスル		◆	◆	◆	◆
油圧トレーラーブレーキ	RB-HYDBRAKES	◇	◇	◆	
ラッピングユニット					
500mm幅ラップ					◆
750mm幅ラップ					◆
ラップホルダー	本				12+2
ブレストレッチ機能33% / 55% / 70%					◆
フィルム切れ検知機能					◆
ペール締めき傾斜装置					◆
タイヤ					
15.0 / 55-17	RB3100-15.0/55X17	◆	◇		
500 / 55-20	RB3100-500/55X20	◇	◆		
620 / 55R26.5	RB3100-620/55R26.5			◆	
ペールシェイブインジケーター	RB-BSINDICATOR		◇	◇	

◆ 標準 ◇ オプション

※本カタログ内の仕様・装備品は絶え間ない技術改良により予告なく変更する事があります。
※本カタログは全世界に向けて発行されているものを使用しているため、それぞれの国向けの仕様、
数値、標準仕様、オプション品については弊社支社・営業所へお問合せください。
※いくつかの安全ガード・保安部品は撮影のため外されている事がありますのでご了承ください。

FENDT



エム・エス・ケー農業機械株式会社

本 社 〒 061-1405 北海道恵庭市戸磯193番地8 ☎ 0123-33-3100

道央 ☎ 0123-82-1000
俱知安 ☎ 0136-23-2232
八雲 ☎ 0137-64-3121
富川 ☎ 01456-2-2831
士別 ☎ 0165-29-8130
富良野 ☎ 0167-39-2260
豊富 ☎ 0162-82-1235

東部 ☎ 0156-22-2411
南部 ☎ 01558-6-3639
北部 ☎ 0155-62-2455
中部 ☎ 0155-62-2455
美幌 ☎ 0152-73-1121
斜里 ☎ 0152-23-3813
紋別 ☎ 01586-5-3855

中標津 ☎ 0153-72-2608
標茶 ☎ 015-485-2972
青森 ☎ 0176-27-3106
岩手 ☎ 0195-70-2900
仙台 ☎ 022-344-3181
山形 ☎ 0237-48-1385
福島 ☎ 024-963-2236

茨城 ☎ 0298-23-3424
栃木 ☎ 0287-63-8435
西関東 ☎ 0279-30-5581
千葉 ☎ 043-445-3621
長野 ☎ 0267-91-2121
松本 ☎ 0263-58-0702
富士宮 ☎ 0544-28-5058

名古屋 ☎ 0566-99-7200
羽島 ☎ 0584-65-0180
津山 ☎ 0868-28-7720
三次 ☎ 0824-63-5229
九州北 ☎ 0952-51-2488
大分 ☎ 097-588-1491
熊本 ☎ 096-292-0115

球磨 ☎ 0966-38-3671
富崎 ☎ 0986-38-2448
鹿児島 ☎ 099-294-3030
大隅 ☎ 0994-62-4088

